【中3生・数学】

(1) $y=\frac{3}{2}x^2+2x-5$

(2) $(-1,3)$

(3) 最大値3　最小値-1

(4) $\frac{-3-\sqrt{29}}{2}<x<\frac{-3+\sqrt{29}}{2}$

(5) $\frac{1}{2}<m<1, 1<m$

(6) $45°\leqq\theta\leqq135°$

(7) $\theta=120°$

(8) $\frac{1}{2}$

(9) $\frac{2\sqrt{14}}{15}$

(10) $\mathrm{AC}=2\sqrt{6}$, $R=2\sqrt{2}$

＜採点＞　1問1点（完答のみ）、10点満点

＜受講の目安＞

☆「(1)～(5)　（２次関数）」と「(6)～(10)　（三角比）」のいずれか、または両方を未習の場合（ただし、中学範囲　【２次方程式、三平方の定理など】　に未習事項がない方に限ります）

・　(1)～(5)　（２次関数）を学習したことがない場合
　…　(6)～(10)　（三角比）の得点状況によらず「夏期講習特別講座［1］」

・　(6)～(10)　（三角比）を学習したことがない場合
　…　(1)～(5)　（二次関数）の得点状況によらず「夏期講習特別講座［2］」

＜クラスレベル＞

9点以上 → αレベル　　7点以上 → α1 レベル
5点以上 → α2 レベル　　3点以上 → α3 レベル

※たまプラーザ校・横浜校・自由が丘校・白金高輪校

7点以上 → αα1　　3点以上 → α2α3

☆高校範囲の数学では学習状況（各単元の未習・既習の状況）が、授業内容の理解において重要になってきます。ここに掲載した「レベルチェック問題」の中で正解できなかった問題についても、「習ったことがない（知らない）」なら**特別講座**、「学習したような記憶はあるけれど、理解度が不十分で正解できなかった」なら**夏期講習本科**（得点に応じてα～α3 レベル）と、適している講座が異なります。受講にあたっては、このことも念頭において検討していただくことをお薦めします。ご不明な点は数学科までお問い合わせください。